



【 手洗い：自分の健康は自分で守る 】

○ オミクロン株の感染拡大が爆発的に大きくなっています。基本的な感染対策を確実に実行し、絶対に感染しないように互いに気を付けたいものです。1月17日に文科省から通知が出され、「**濃厚接触者の出席停止期間について、2週間（オミクロン株患者の濃厚接触者については10日間）**」として運用されることになりました。昨日の安全メールでも流しましたが、夏場のと様と同様、「**同居の家族等に風邪症状がある場合、子供の登校を控える**」こととなりました。教職員も同様です。

○ 感染防止対策の一つ、「手洗い」について、今、養護教諭が全学級・学年の授業時間に「手洗い」の指導をしています。「体」の行動目標は「石けんで手洗いをする」ですが、確実な手洗いがますます必要となってきました。



○ 昨日、校内巡視をしていて、6年生教室前を通ると、手洗いをしていた6年の子供が私に、「校長先生もやってみて!」と言いました。何かと思って見ると、養護教諭の手洗い指導の最中でした。「**手洗いチェッカー**」に付随している「ローション」を手にかけて伸ばし、その後手洗いをし、「手洗いチェッカー」から出る光に手を当て、どの程度ローションが残っているか確認していました。白くなっていれば、手洗いが不十分だということです。



○ 早速私もやってみると、なんと手の半分近くが光っていました。**自分はしっかりと手洗いをしていないことに驚きました。子供たちも、同じような心境だったのです**



○ 今日、1年生の教室で指導がありました。授業が始まったとき、1年生の子供たちは、「自分の手洗いは90点だ!」という自信や、「ウイルスは口、鼻、目、耳から体の中に入るんだよ。」「ウイルスが体に入らないように手洗いをするんだよ。」などの知識をもっていました。し

かし、実際に実験をしてみると、やはり予想以上に白く光る部分が多く、6年生同様、**普段の自分の手洗いの不十分さを改めて知りました**。大変、貴重な学びとなりました。

○ 今後、この貴重な学びをいかに**自分から実行**するかです。**自分の健康は自分で守ることを実行**し、コロナに感染しない生活様式をつくってほしいと思います。